



TITLE:

創立三十週年祝典を挙げた水澤の 緯度観測所

AUTHOR(S):

CITATION:

創立三十週年祝典を挙げた水澤の緯度観測所. 星 1930, 2: 12-14

ISSUE DATE:

1930-01-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/168986>

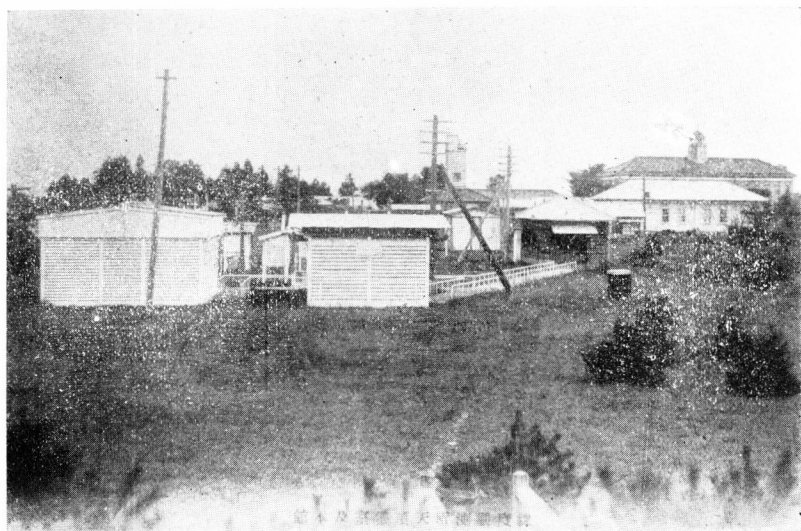
RIGHT:

創立三十週年祝典を舉げた 水澤の緯度観測所

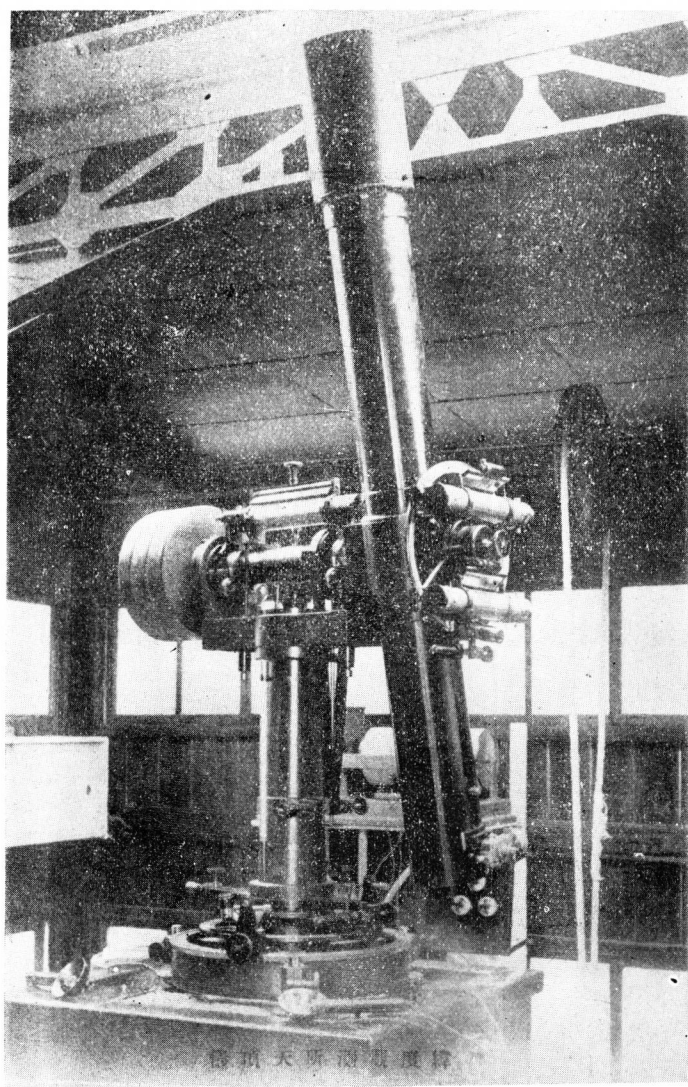
岩手縣水澤町にある緯度観測所は去る 1929 年十二月 9 日に創立三十週年の祝賀式典を舉げた。

同観測所は 1899 年（明治 32 年）十二月に、「臨時緯度観測所」の名を以て開設されたものであつて、所管は文部省に屬し、測地學委員會の監督の下にある。目的は、前世紀末に獨米兩國で發見された緯度變化の新事實を確証し、地軸變動の學理を實際家の立場から研究しやうといふのであつて、全世界に設けられた四箇所の観測所の一つである。創立以來、木村榮博士が所長として、今日も尙ほ勤續せられ、其の他に中野 橋元、上田、川崎、山崎、池田の諸理學士が観測技師として活動された。

器械はブンシャフ製（現今のはアスカニア製）の天頂儀で、口徑 10 センチ、焦点 140 センチの逸物である。

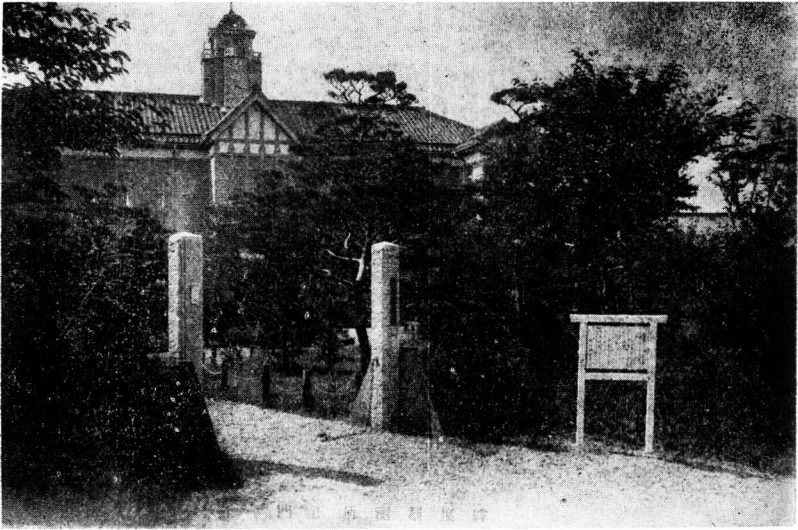


緯度観測所の観測室と諸建築全景



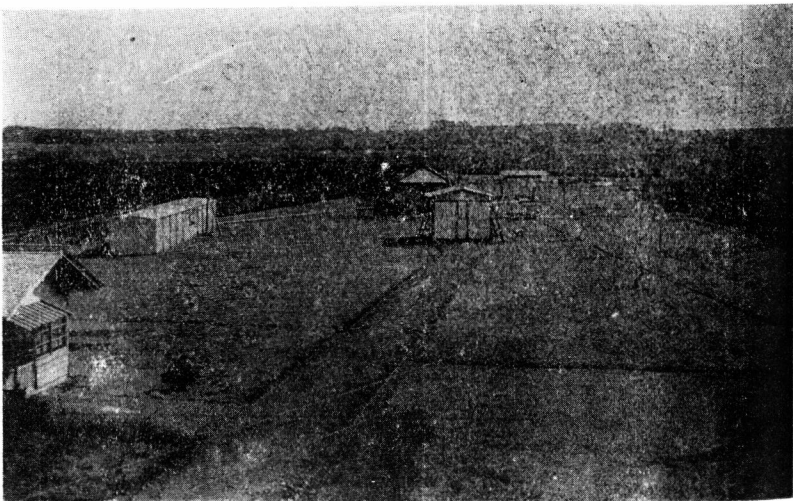
緯度観測所天頂儀

水澤の誇りの天頂儀



緯度観測所の正門

こゝで木村博士のZ項の発見，その他いろいろの研究が行はれた。今は天体観測のほかに，氣象や地震の観測なども行はれ，尙ほ緯度變化問題については全世界の中央局となつてゐる。



水澤緯度観測所